

発議第 4 号

旧統一協会の宗教法人解散を求める意見書

上記の意見書を別紙のとおり提出します。

令和4年12月13日

提 出 者

八雲町議会議員 佐藤 智子

賛 成 者

八雲町議会議員 横田 喜世志

八雲町議会議長 千葉 隆 様

## 旧統一協会の宗教法人解散を求める意見書

旧統一協会（世界平和統一家庭連合）による組織的な支援の見返りに、政府・自民党が旧統一協会側に便宜を図った疑惑が次々と明るみに出てきている。

旧統一協会の最大の広告塔で、選挙の差配までしていた安倍元首相は調査対象から外し、癒着関係が取り沙汰されている閣僚らを留任させるなど、岸田政権は大きな問題を抱えている。旧統一協会と国会議員、地方議員との関係も自ら調査すべきである。

旧統一協会が政治部門として創設した国際勝共連合は、スパイ防止法制定、集团的自衛権の行使、ジェンダーフリーや過激な性教育の廃止、選択的夫婦別姓制度、同性婚合法化の阻止などを掲げ、平和とジェンダー平等を妨害してきた。

「憲法改正」においては、緊急事態条項の新設、家庭保護の文言追加、「自衛隊」の明記を主張し、自民党の改憲案との一致ぶりが注目されている。

また、2015年、安倍政権前には認められなかった名称変更がどうして認められたのか、文部科学大臣が便宜を図ったのではないかなど、旧統一協会が行政を歪めた疑惑も明らかにすべきである。

旧統一協会は靈感商法や多額の献金、集団結婚で、家庭崩壊や人権侵害などの深刻な被害を生み出している反社会的カルト集団である。

よって、旧統一協会に対して質問権を行使するだけでなく、税制優遇をともなう宗教法人格を取り消す解散命令請求を行うことを強く求める。

### 記

- 1 早急に旧統一協会の宗教法人の解散命令請求を行い、被害の予防・救済のための制度整備を行うこと。
- 2 旧統一協会と政治の癒着を断つため、安倍元首相や自民党の国会・地方議員、政務三役との関係、行政を歪めた疑惑の実態を解明し、抜本的対策をとること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年12月13日

北海道二海郡八雲町議会議長 千葉 隆

#### 【提出先】

内閣総理大臣  
衆議院議長  
参議院議長  
総務大臣  
文部科学大臣